

令和6年度 最上農業賞表彰式・ 記念講演会

令和6年11月14日(木)

入場無料

時間 13:30~15:30

会場 東北農林専門職大学(新庄市角沢)

表彰式 13:30~14:00

【技術及び経営改善部門】

株式会社 藤ファーム(戸沢村)

代表取締役 二戸部 康之 氏

水稻、アスパラガス、そばの複合経営。水稻では省力栽培技術である「ペースト二段施肥」の実証試験に取り組み、作業の効率化を図りつつ農地の集約化を進めて規模を拡大している。アスパラガスでは施設栽培を導入して安定生産を図るとともに、高畝栽培を取り入れ、収穫作業の省力化にも取り組んでいる。そばでは、地域で作業受託約40haを引き受け、希少品種である「天保そば」の栽培も行うなどして地域のそば振興に貢献している。

【組織活動部門】

もがみ中央農業協同組合ドローンユーザーの会(広域)

会長 阿部 欽也 氏

県内初のドローンを利用する農業者組織で、農薬取締法や航空法など関連法規の研修会や、肥料・農薬の共同購入のほか、最上地域で免許を取得できる体制を整備しており、設立4年目で会員71名、作業延面積は639haに及び、地域へのドローン普及拡大に大きく貢献している。

記念講演会 14:10~15:30

テーマ 気象災害から立ち上がる「セーフティネット」の活用

演題 「収入保険を活用した再建」

講師 山形県農業共済組合 収入保険部
収入保険課長 長尾 直樹 氏

演題 「災害時に活用できる制度資金等」

講師 日本政策金融公庫山形支店 農林水産事業
融資第一課長 横田 拓也 氏

【主催】最上地域農業・畜産振興協議会、最上総合支庁

【問合せ】最上総合支庁農業技術普及課 経営企画担当 TEL:0233-29-1322